

**第二種特定鳥獣管理計画（第5期ツキノワグマ保護管理）  
一部変更の議論の経過について**

1 長野県環境審議会

- ・日時及び場所 令和6年5月31日（金）10：00～12：00 長野県庁議会棟会議室
- ・審議事項 第二種特定鳥獣管理計画（第5期ツキノワグマ保護管理）一部変更について（諮問）
- ・主な質問・意見等

出された質問・意見	対応
○警報等をできるだけ早く住民に伝えるため、情報伝達のあり方を検討する必要がある。	○注意報、警報発出時に、県民等へ日常生活でのクマ対策の留意事項等を、分かりやすく発信する旨を記載（答申案 P32）。
○専門家の検証、出没の原因究明を行い、データを蓄積し、今後の対策に生かすことが大切。 ○出没した個々の理由があり、それを現場で明確にすることが大切。	○出没箇所等に県のクマ対策員等専門家を積極的に派遣し、地域振興局の野生鳥獣被害対策チームとともに点検し、効果的な防除対策について市町村や地域住民等に対し助言を行う旨を記載（答申案 P32）。
○くくりわなによる錯誤捕獲を防止するため、ICTを用いたわなの普及を進めてほしい。	○くくりわなの ICT 技術、センサーカメラによる行動把握、シカの誘引捕獲等の普及を進める（対策（案） P12）。
○警報の発出基準には堅果類の予測が入っているが、注意報にはない。注意報は早く発出したほうがよく、堅果類の予測を入れたほうが良い。	○注意報発出の基準に、豊凶調査結果等から、クマの出没が予想される場合の項目を記載（答申案 P32）。
○警報発出時の学習放獣の一時休止についての表記 →学習放獣は、効果が期待できないため一時休止できるへ修正	○ご意見を踏まえ修正（答申案 P33）

## 2 ツキノワグマ専門部会

- ・日時及び会議方式 令和6年6月20日(木)までの書面開催
- ・委員8名(敬称略)
- ・参考人1名(敬称略)

委員 岸元 良輔 (NPO 法人信州ツキノワグマ研究会理事長)  
 玉谷 宏夫 (NPO 法人ピッキオ調査員)  
 中下留美子 (森林総合研究所野生動物研究領域主任研究員)  
 川浦 昇 (長野市農林部森林いのしか対策課長補佐)  
 黒江美紗子 (長野県環境保全研究所研究員)  
 柳澤 賢一 (長野県林業総合センター研究員)  
 田淵 秀樹 (長野県農政部農業技術課副主任専門技術員)  
 塚平 賢治 (長野林務部森林づくり推進課鳥獣対策担当課長)

参考人 上原 貴夫 (佐久大学評議委員)

### ・主な検討事項・意見及び対応

検討事項・意見	対応
○里地と里地周辺の定義はあるのか。注釈など説明の記載が必要。	○「里地」か「森林内」で区分しており、里地は排除地域と防除地域、里地周辺は緩衝地域で区分。「里地」について森林以外の区域を指す旨を記載(答申案P1)。
○目撃件数の月単位や週単位の増加率で全県一律の「注意報」や「警報」の発出基準を定めるのではなく、目撃件数が増えた地域で、その地域にあった適切な対策を検討する必要がある。	○地域的な特徴を把握した上で、出没や被害状況を総合的に勘案し、専門部会による科学的知見を得て発出を決定する旨を記載(答申案P32)。

### 3 ツキノワグマ専門部会

・日時及び場所 令和6年7月11日(木) 9:30~11:30 長野県庁第1特別会議室

・委員7名(敬称略)

・参考人1名(敬称略)

- 委員 岸元 良輔 (NPO 法人信州ツキノワグマ研究会理事長)  
 玉谷 宏夫 (NPO 法人ピッキオ調査員)  
 中下留美子 (森林総合研究所野生動物研究領域主任研究員)  
 川浦 昇 (長野市農林部森林いのしか対策課長補佐)  
 黒江美紗子 (長野県環境保全研究所研究員)  
 柳澤 賢一 (長野県林業総合センター研究員)  
 塚平 賢治 (長野林務部森林づくり推進課鳥獣対策担当課長)
- 参考人 上原 貴夫 (佐久大学評議委員)

・主な検討事項・意見及び対応

検討事項・意見	対応
<p>○大量出没年には奥山を生息域にしているクマまで一斉に里地にまで行動圏を広げる。ツキノワグマの錯誤捕獲も増加するため、わな自体の設置を自粛するなどの対策が必要になる。</p>	<p>○大量出没時や錯誤捕獲の多い地域では、地域の事情を配慮しつつ、市町村等に対し、錯誤捕獲防止措置を講じていないわなの自粛等、錯誤捕獲防止のための取り組みについて要請する(答申案 P32)。</p>
<p>○注意報、警報時の注意喚起だけでなく、通常時の生息環境対策や、予防対策が重要。県民に対し、常時から注意喚起をすることが必要。</p>	<p>○県民等に対し、市町村と連携し、常時からツキノワグマ対策の留意事項の発信に努める。また、農耕地等への電気柵の設置や集落周辺のクマの移動経路となりうるヤブの刈払い等の環境対策について助言していく(対策案 P11)。</p>

#### 4 特定鳥獣保護管理検討委員会

・日時及び会議方式 令和6年7月12日（金）までの書面開催

・委員 11名（敬称略）

委員 竹田 謙一（信州大学農学部教授）  
上原 貴夫（佐久大学評議員）  
小山 清孝（長野県農業協同組合中央会営農農政部長）  
村松 敏伸（長野県森林組合連合会代表理事専務）  
市川 覚（一般社団法人長野県農業会議）  
竹入 正一（一般社団法人長野県猟友会）  
大村 洋一（自然観察指導員長野県連絡会副代表）  
岸元 良輔（NPO 法人信州ツキノワグマ研究会理事長）  
降籬真紀子（林野庁中部森林管理局野生鳥獣管理指導官）  
百瀬 剛（環境省信越環境事務所野生生物課長）  
黒江美紗子（長野県環境保全研究所研究員）

・主な検討事項・意見及び対応

意見なし